

市川市立柏井小学校 学校だより

かしわい

No.5 令和4年6月16日(木)

校長 横田 礼名

学校教育目標



やさしく たくましく いきいきと

～協働し 未来を拓く子の育成～

♪第1回学校運営協議会が行われました。

6月4日(土)今年度第一回目の学校運営協議会が行われました。当日は13名の委員の方々が参加され、令和4年度の「柏井小学校学校経営方針」について承認していただきました。また、各委員の方々からは今年度の柏井小学校の教育活動について様々なご意見をいただきました。その中からいくつかご紹介します。

★ICTの活用について

コロナ禍でICT活用が進んでいることは、素晴らしいことである。子どもたちはすぐにやり方を覚え、どんどん使いこなしていきださう。ただ、学習によっては、なんでもかんでもタブレットを使えば答えがすぐにわかる、ということが良いとは限らないのではないかと。辞書を引く、という場面も必要である。どの場面でICTを使うか、吟味する必要性を感じる。

★あいさつの励行について

旗当番で朝立っているとき、「おはよう」と声をかけても、なかなかあいさつが返ってこない子が多い。もっと積極的にあいさつをしてくれる子になってほしい。

…これについては、ほかの委員の方々からもいろいろなご意見があり、顔を覚えてくれれば挨拶も返ってくるようになる、こちら側もあきらめずがんばって声をかけ続けようという話になりました。学校でも機会を見つけて子どもたちに挨拶の大切さについて話していきます。

★地域の教育力の活用について

今年もすでに、田植え、さつまいも苗植えなど行われ、地域の応援がたくさんあるところが柏井小の良い特徴の一つだと感じる。今年度、地域学校協働活動推進員も2名に増え(岡本さん、野村さん、お二人の推進員がいらっしゃいます。)学習に、より様々な面で協力できる体制が整っている。かわせみ学級の子どもの活動にも協力していきたい。

他にも様々な貴重なご意見をいただきました。今後も、「地域とともにある学校」をめざして協議会の委員の方々に学校運営に積極的に参画いただきたいと思います。また、オブザーバーとして学校の良さや課題を指摘していただき、解決のためにお互いにアイデアを出しながら学校運営を行っていくというコミュニテイスクールの理想とする形を目指していけたらと思っています。

◆学校運営協議会とは

市川市教育委員会から任命された地域住民、保護者の代表等、15名以内の委員が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する「学校にある学校応援団」のこと。

校長が作成する学校運営の基本方針を承認したり、学校関係者評価をしたり、地域・保護者の意見を学校運営に反映させ、学校教育をどのように進めていくかを「熟慮」と「議論」を重ねて合意形成する組織。



今月の 柏井っ子たち



むし歯もなく、歯列のそろった児童を選ぶ「市川市よい歯のコンクール」に学校代表として6年生の川村十三くん、遠藤夏純さんが参加しました。川村くんは市内男子一位の優秀賞もいただくことができました。この週はむし歯予防デー(6月4日)とからめて、給食でも噛み噛み献立が出

されました。今、学校では感染防止のため昼食後の歯磨きを行っていませんが、家に帰ったらまず歯を磨くなど、健康な歯を保つための習慣をつけていきたいですね。



さつまいも苗植え



6月7日(火)に、学校の畑にさつまいもの苗を植えに行きました。今年は、フレンズグループごとに畑に旗をたて、自分たちのグループがどこに植えたのか収穫の時にわかるようにしました。きょうだい学年で協力しながら「大きくなあれ」と願いを込めて、苗を植えました。この日の準備から苗植え当日、そしてこれから収穫まで、ファーマーズの皆様にご協力いただいています。子どもたちも草取りなど自分たちでできることをしながら、秋の収穫に向け頑張っていきたいと思います。



森と遊ぼう～五中ブロックコミュニテイクラブ～

五中ブロックコミュニテイクラブのイベント「森とあそぼう」が6月5日、柏井市民キャンプ場で行われました。2年ほどコ



ロナ禍で行われていなかったのですが、この日は大柏小、大町小、柏井小の1年生から6年生まで100名を超える子どもたちが参加しました。森の木に張り巡らされた役員の皆様手作りのロープスライダーや綱渡りなどの遊具で楽しく遊んだり、虫取りをしたり



しながら思い切り自然と触れ合いました。ようやく、五中ブロックとしても動き出せるようになってきたことを実感する一日となりました。

スポーツテスト

コロナ禍で体を動かす機会(課外スポーツ活動など)が減ってしまったことから、子どもの体力低下が心配されています。柏井っ子はよく外遊びをしています。全体的な体力低下はやはり見られます。生涯スポーツの観点から実施されている「新体力テスト」が先週学校で行われ、子どもたちの「走る」「投げる」「跳ぶ」「持久力」「柔軟性」などを測りました。結果を、今後の体育の授業や体力づくり運動などに生かしていきます。個人個人の結果については、夏休みの面談でお渡しできると思います。

